

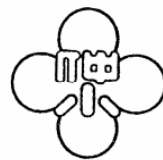
平成23年度

NO.3

6月1日発行

6月号

# 仲町だより



なかよく  
まなぼう  
ちからいっぱい  
練馬区立仲町小学校

みどりの 6月

校長 澤井 英子

【移動教室】 5月18日～20日

6年生が移動教室に行ってきました。長野県上田市武石にある「ベルデ武石」は、新緑がとても美しい季節で、山の木々の白い花とみどりが輝いていました。特にみどりは、何色数えられるか調べたくなる程。その上宿舎中庭の八重桜は満開。思わず「きれいー」と子供が声を上げるほどすてきでした。

1年生が心を込めて作ってくれた「てるてるぼうず」のお守りのお陰で、連日晴天。アルプスの山々が間近に見える幸せにひたってきました。また、歴史学習が盛りだくさんでしたが、森将軍塚古墳・長野県立歴史館・松本城と、それぞれの施設で熱心に学ぶ姿が見られました。

移動教室の目当てだった、①自然に親しむ。②文化に親しむ。③友達を知る。は、2泊3日になったとはいえ、十分達成されました。初めのうちは「速やかに」と注意されていた子供たちでしたが、宿舎での帰校式では10分前に全員が集まり、静かに記録しているなど、子供たちの成長がよくみられました。

月曜朝会で、代表児童が移動教室の様子を発表しました。下学年の子供たちが真剣に話を聞いていたのは言うまでもありません。

【省エネルギーについて（節電）】

6月は、CO<sub>2</sub>削減アクション月間です。学校では4月から廊下等の蛍光灯の数を減らし、節電に努めて来ましたが、その結果、4月20日～5月19日までの1ヶ月間の電力使用量は、14,000kwhと、昨年度の同期の15%削減ができました。

今後も学校では工夫して参りますが、ご家庭でも節水・節電・省資源など、地球に優しい行動を心がけて下さい。

【特色ある活動 農業体験学習】

土に親しみ、生産活動をする農業体験が始まりました。

5年生は種もみから苗を育て、10日からバケツと水田に田植えをします。

4年生が育てているゴーヤは、緑のカーテンにも活用し、夏を涼しくするお手伝いをしてくれます。

3年生は、練馬大根。種から育て、大きな大根を収穫すると、それを「たくわん」につけ込むとか。今から収穫が楽しみです。

先日、2年生がサツマイモの苗を植えに、農園に出かけました。地域の方にお借りしている農園で、専門家のお話を伺い、一人一人がていねいに苗を植えます。都心にいながら、こんなに広い土地をお借りし、土に親しめ、生産活動を教えていただける仲町の子供は、何と幸せなのだとつくづく思います。

今年は、課外クラブ『農園クラブ』の活動の一つとして、屋上にもサツマイモのプランターを置きました。屋上の防水状態や、ツルが良く伸びるよう配慮し、置き方を工夫してあります。このサツマイモが、屋上緑化になる程茂り、少しでも夏の暑さを和らげられたらと期待しています。

【仲町の夏祭り】 7月29日・30日

節電で危ぶまれていました夏祭りが、各町会のご協力で、例年に近い形で開催できることになりました。

節電対策として、避難拠点委員会にお願いし、防災備蓄倉庫の発電機を使い、照明分をまかさないです。また、できるだけ内容の精選を図り、短時間でも充実した時間を過ごせるよう企画します。

具体的な内容などは、今後決まり次第お知らせいたします。10年以上続いてきたお祭りが、今後も地域の絆を深める機会の一つになることを願っています。ぜひ、予定に加えておいて下さい。